

マーケットの動き（2025年3月3日～3月7日）

先週の国内株式市場は、前週末比でTOPIXは上昇した一方、日経平均株価は下落しました。

週初は、前週末の下落を受けた自律反発の買いが入り株価は上昇しました。その後は、トランプ米政権による関税政策が意識され株式相場は方向感の乏しい展開が続く、週末には、米ハイテク株安や円高進行を受け、国内株式市場は下落して週を終えました。

投資環境見通し（2025年3月）

国内株式相場は強含み

企業業績については、輸出企業の想定為替レートに対して足元では円安水準で推移していることが業績改善につながることに加え、所得環境改善による個人消費の回復も下支えとなるとみられます。ただし、国内金利上昇の影響や米国における関税政策を巡る不確実性には注意を要するとみています。国内株式相場は、利上げ局面にあることは重しと考えられますが、10～12月期の企業業績が底堅いことに加えて、堅調な海外の株式相場と比べて割安感や出遅れ感が強まる中、当面は強含むとみています。

	3月7日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	2,708.59	0.99%	▲1.05%	4.28%	▲0.37%
日経平均株価	36,887.17	▲0.72%	▲4.90%	1.36%	▲6.85%

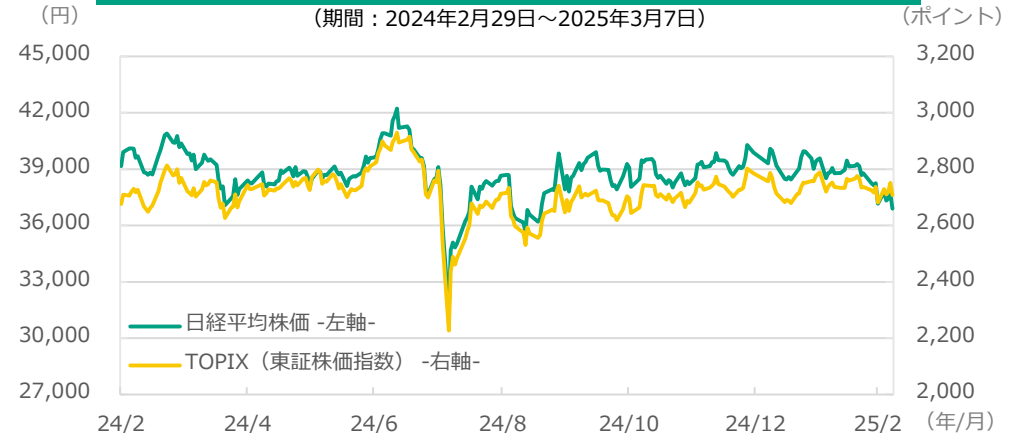
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202503_outlook.pdf

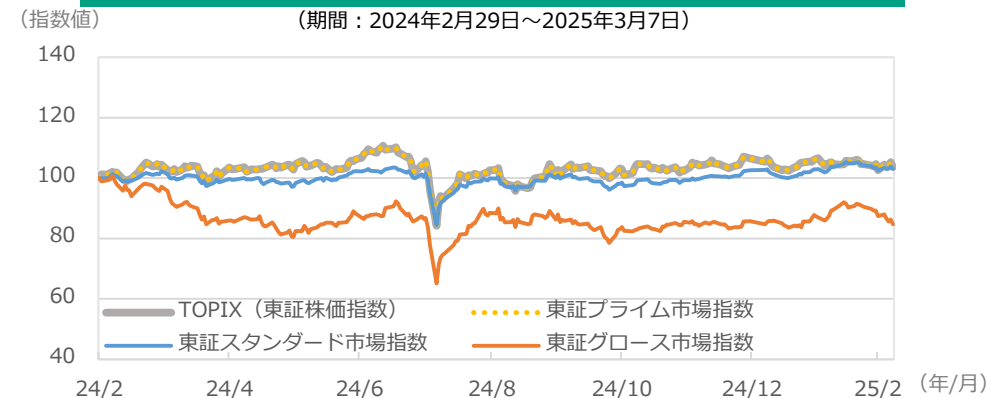
日経平均株価、TOPIXの推移

（期間：2024年2月29日～2025年3月7日）



東証市場別指数の推移

（期間：2024年2月29日～2025年3月7日）



※2024年2月29日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>